



第33期（2017年12月期） 決算補足説明資料

2018年2月8日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

略式記号について**1 5.1 2****1 6.1 2 / 4 Q****1 6.1 2****1 7.1 2 / 4 Q****1 7.1 2****1 8.1 2 E****2015年 12 月期 通期****2016年 12 月期 第4 四半期期間****2016年 12 月期 通期****2017年 12 月期 第4 四半期期間****2017年 12 月期 通期****2018年 12 月期 通期予想**

◆ 2017年12月期 決算の概況


[連結]業績の概況	5
[連結]営業利益の増減要因（前年同期比較）	6
[連結]営業利益の増減要因（計画比較）	7
[連結]貸借対照表	8
[連結]キャッシュ・フロー計算書	9
[連結]四半期売上高の推移	10
[連結]セグメント別損益の概況	11
[連結]売上高の各構成比	12
[連結]事業別売上高の増減要因（前年同期比較）	13
[連結]事業別営業利益の増減要因（前年同期比較）	14
[個別]応用分野別売上高	15
[個別]業種別売上高	17
[個別]ライセンス契約別売上高	19
[連結]海外子会社の状況	20
[連結]当期の配当の状況	22

◆ 2018年12月期 業績予想

[連結]来期の業績予想	24
[連結]来期の配当予想	25

◆ 参考資料

個別業績等を記載しております。



2017年12月期 決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

[連結] 業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

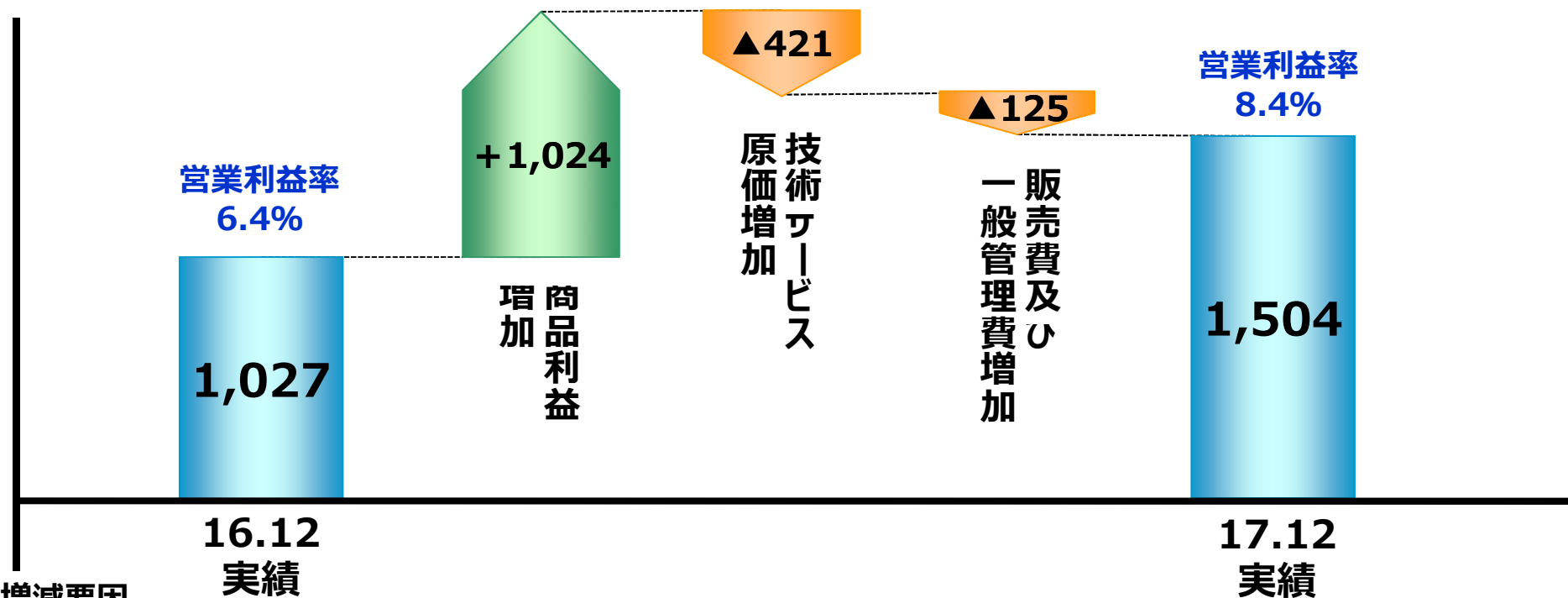
	17.12	16.12			17.12		
	実績	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	17,987	16,031	+ 1,955	112.2%	17,400	+ 587	103.4%
営業利益	1,504	1,027	+ 477	146.4%	1,400	+ 104	107.5%
営業利益率	8.4%	6.4%	+ 2.0P		8.0%	+ 0.4P	
経常利益	1,639	1,001	+ 637	163.6%	1,500	+ 139	109.3%
経常利益率	9.1%	6.2%	+ 2.9P		8.6%	+ 0.5P	
親会社株主に帰属する 当期純利益	937	462	+ 475	202.9%	900	+ 37	104.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益率	5.2%	2.9%	+ 2.3P		5.2%	+ 0.0P	
のれん償却前営業利益	1,790	1,347	+ 442	132.9%	1,650	+ 139	108.5%
のれん償却前営業利益率	10.0%	8.4%	+ 1.6P		9.5%	+ 0.5P	
E B I T D A	2,064	1,565	+ 498	131.8%	1,934	+ 129	106.7%
EBITDA率	11.5%	9.8%	+ 1.7P		11.1%	+ 0.4P	

※P：ポイント

[連結] 営業利益の増減要因

前年同期比

(単位：百万円)



前期比増減要因

○商品利益の主な増減要因

為替換算の影響による増加額+148百万円、売上高増加による増加額+1,203百万円、原価率上昇による減少額▲288百万円
 主力のMCAE分野及びITソリューション分野等が好調により増益

○技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因

為替換算の影響による増加額+139百万円、採用拡大による人件費増加額+293百万円

○営業利益の主な増減要因

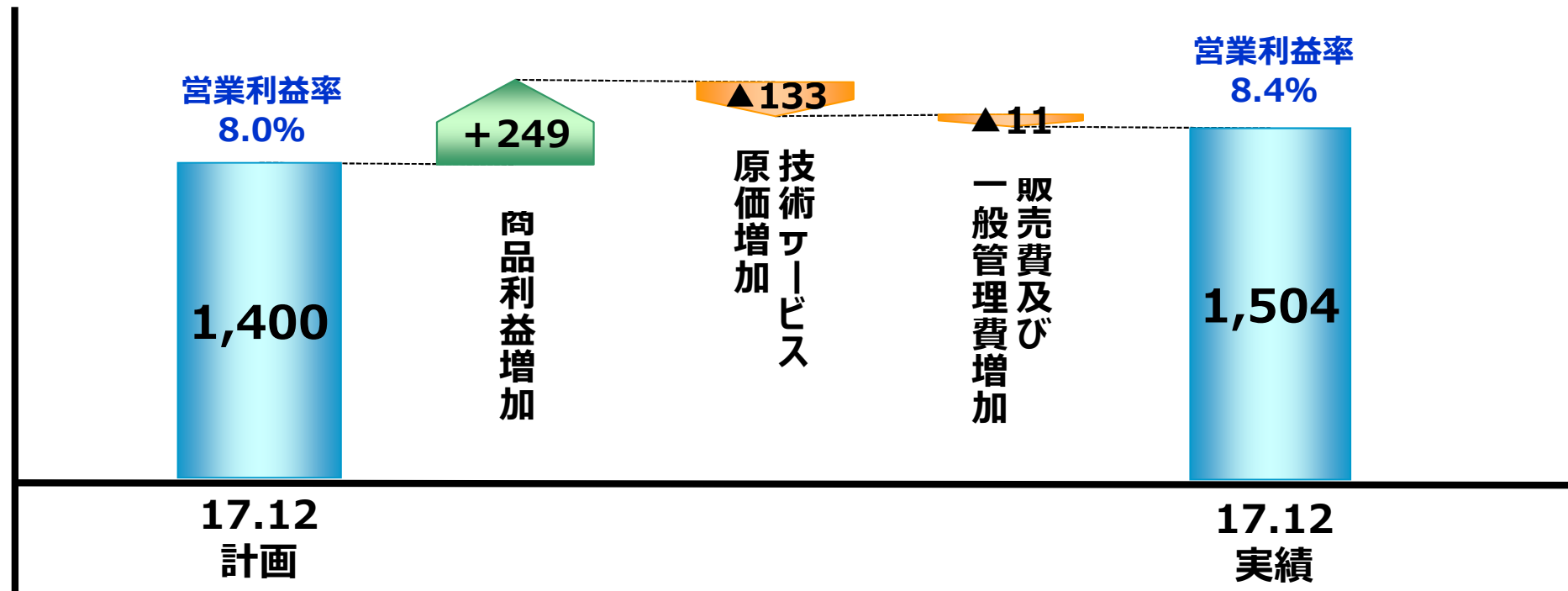
為替換算による営業利益への影響は+9百万円
 売上高増加による商品利益の増加等により増益

[連結] 営業利益の増減要因

CYBERNET

計画比

(単位：百万円)



計画比増減要因

- 商品利益の主な増減要因
為替換算の影響による増加額+419百万円、原価率上昇による減少額▲202百万円
- 技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因
為替換算の影響による増加額+396百万円、業績達成賞与等による人件費増加額+44百万円、経費減少額▲296百万円
- 営業利益の主な増減要因
為替換算による営業利益への影響は+23百万円
原価率は上昇したものの、経費減少等により、計画に比べて営業利益は増益

[連結] 貸借対照表

CYBERNET

(単位：百万円)

	16.12	17.12	前期末差
流動資産	15,680	17,142	1,462
現金及び預金	2,777	2,890	113
受取手形及び売掛金	3,950	4,604	654
有価証券	4,500	5,200	700
短期貸付金	3,068	2,905	▲ 162
その他	1,384	1,541	157
固定資産	3,842	3,744	▲ 97
有形固定資産	329	393	63
無形固定資産	2,747	2,569	▲ 177
投資その他の資産	764	781	16
資産合計	19,522	20,887	1,365
流動負債	4,701	5,282	580
買掛金	1,065	1,255	189
未払法人税等	343	437	94
前受金	2,035	2,028	▲ 6
賞与引当金	436	603	166
その他	820	957	136
固定負債	1,278	1,393	114
退職給付に係る負債	1,225	1,327	102
その他	53	65	12
負債合計	5,980	6,675	695
純資産合計	13,541	14,211	670
負債純資産合計	19,522	20,887	1,365

前期末差増減要因

- ① 有価証券（前期末差 + 700百万円）
投資額の増加 + 700百万円
- ② のれん（前期末差 ▲ 204百万円）
償却 ▲ 285百万円、為替換算 + 80百万円
- ③ 純資産合計（前期末差 + 670百万円）
親会社株主に帰属する当期純利益 + 937百万円
剰余金の配当 ▲ 431百万円
為替換算調整勘定の増加 + 139百万円

[連結] キャッシュ・フロー計算書

CYBERNET

(単位：百万円)

緑：15.12

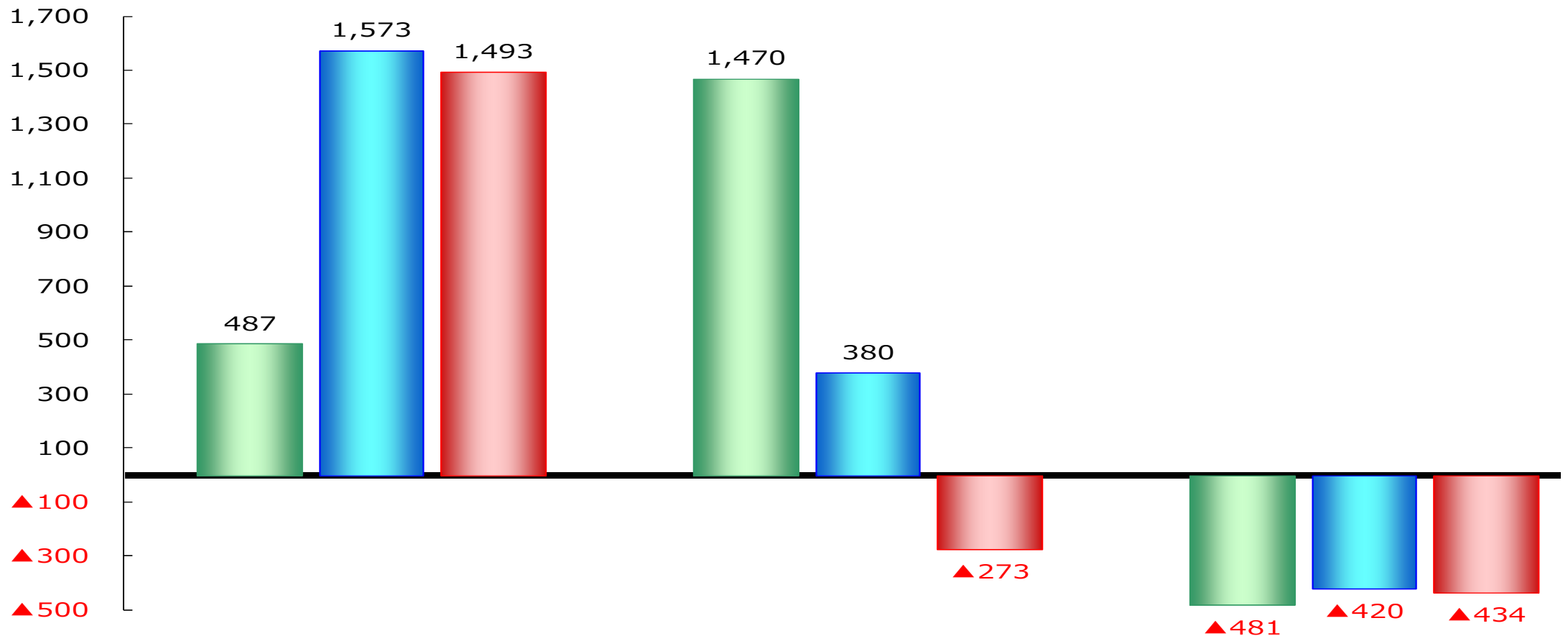
青：16.12

赤：17.12

営業活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー



前年同期比増減要因

- 営業活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 売上債権の増加や法人税等の支払額の増加によりマイナス
- 投資活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 有価証券の償還による収入の減少によりマイナス
- 財務活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 配当金の支払額の増加によりマイナス

[連結] 四半期売上高の推移

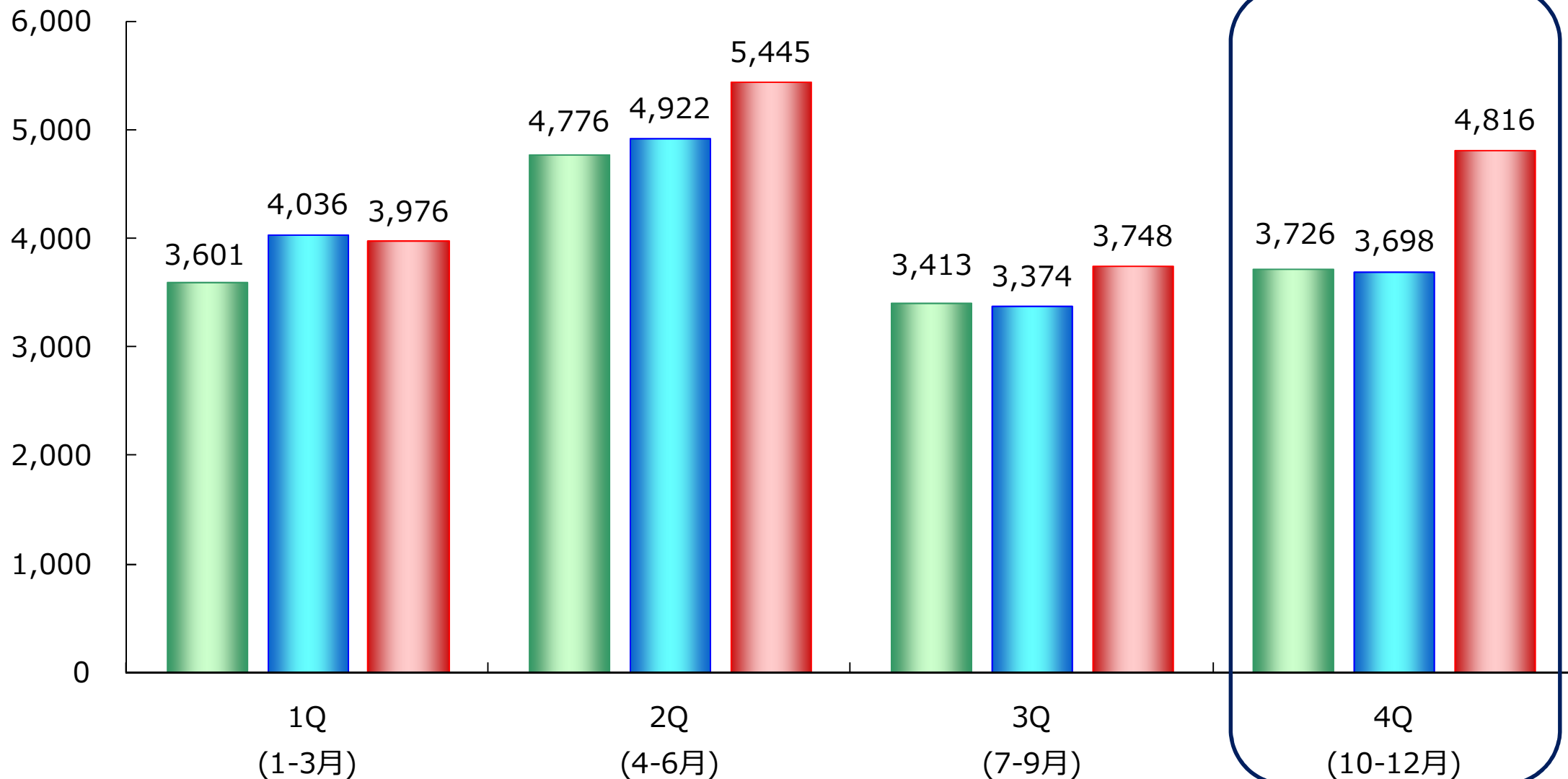
CYBERNET

緑：15.12

青：16.12

赤：17.12

(単位：百万円)



〔連結〕セグメント別損益の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	16.12	17.12		
	実績	実績	前同差	前同比
売上高 合計	16,031	17,987	+ 1,955	112.2%
CAEソリューションサービス事業	13,166	14,910	+ 1,744	113.2%
ITソリューションサービス事業	3,004	3,262	+ 258	108.6%
調整額	▲ 138	▲ 185	▲ 46	—
セグメント利益（営業利益） 合計	1,027	1,504	+ 477	146.4%
CAEソリューションサービス事業	2,252	2,732	+ 479	121.3%
ITソリューションサービス事業	361	324	▲ 36	89.9%
調整額	▲ 1,586	▲ 1,552	+ 34	—

- 注) 1. セグメント利益（営業利益）の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
2. CAEソリューションサービス事業はCAE、開発子会社、販売子会社の合計です。

〔連結〕 売上高の各構成比

CYBERNET

＜通期＞

開発子会社

販売子会社

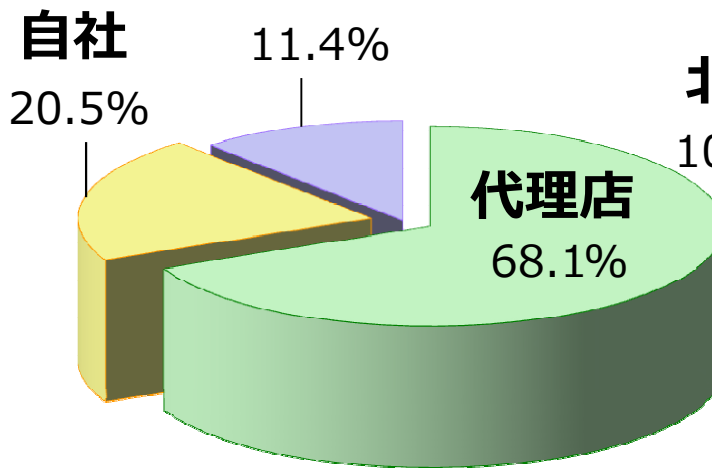
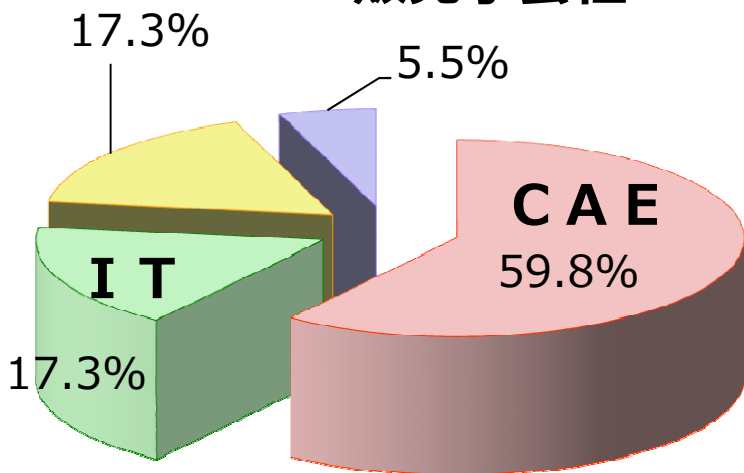
自社

サービス

アジア

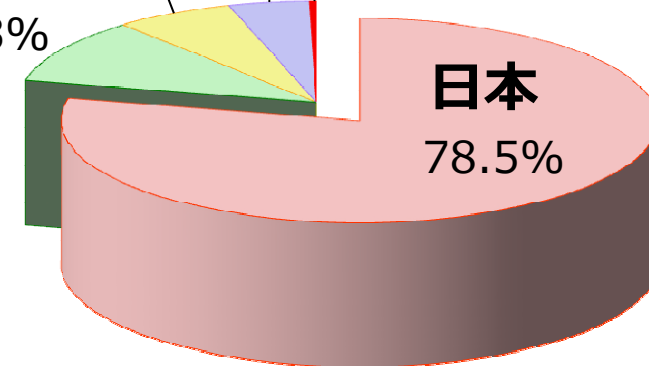
欧州

その他



北米

10.3%



事業別売上高

形態別売上高

地域別売上高

注) 1. 事業別売上高の構成比は、連結調整及びセグメント間調整を除いております。

各事業の分類は以下のとおりです。

- ・CAEとは、個別におけるCAEソリューションサービス事業です。
- ・ITとは、個別におけるITソリューションサービス事業です。
- ・開発子会社とは、連結対象の欧米の開発子会社3社です。
- ・販売子会社とは、連結対象のアジアの販売子会社3社です。

2. 各形態の分類は以下のとおりです。

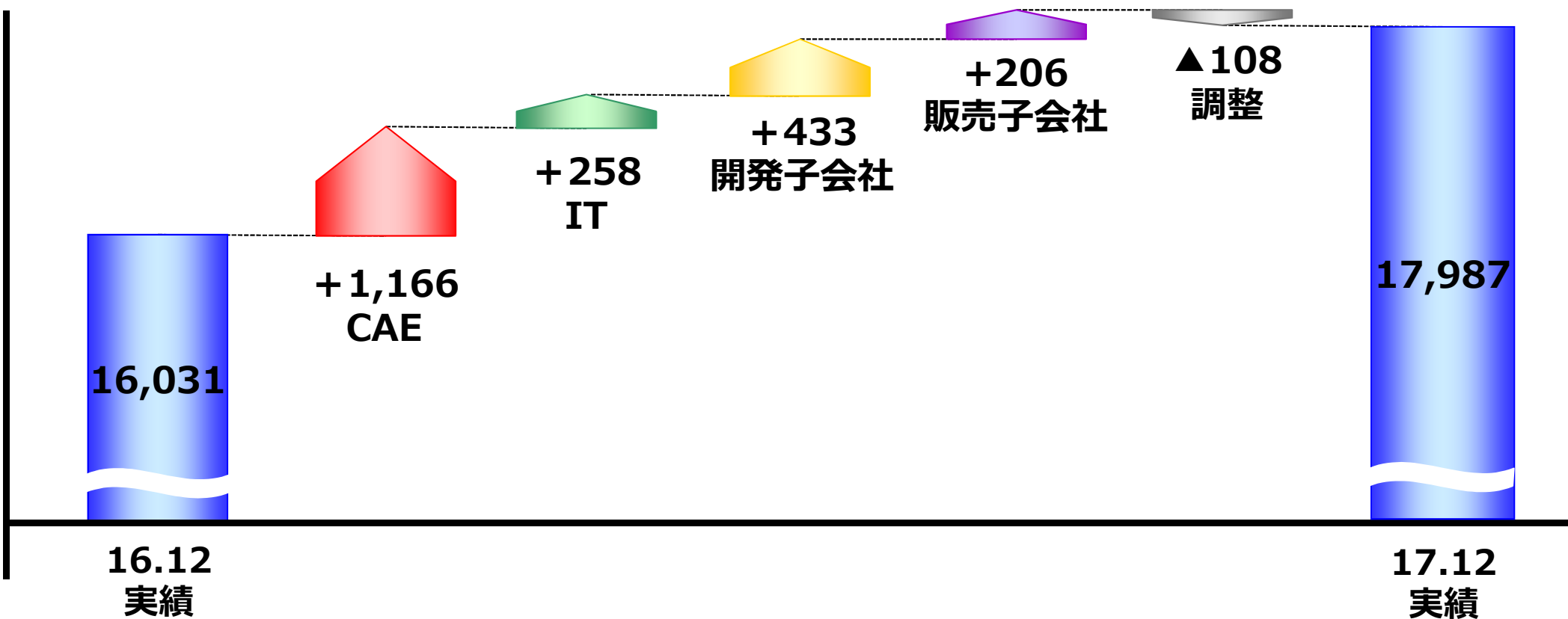
- ・代理店とは、CAE及びITの代理店ビジネスです。
- ・自社とは、CAE及びITの自社開発製品です。
- ・サービスとは、CAE及びITのサービス提供です。

[連結] 事業別売上高の増減要因

CYBERNET

(単位：百万円)

前年同期比



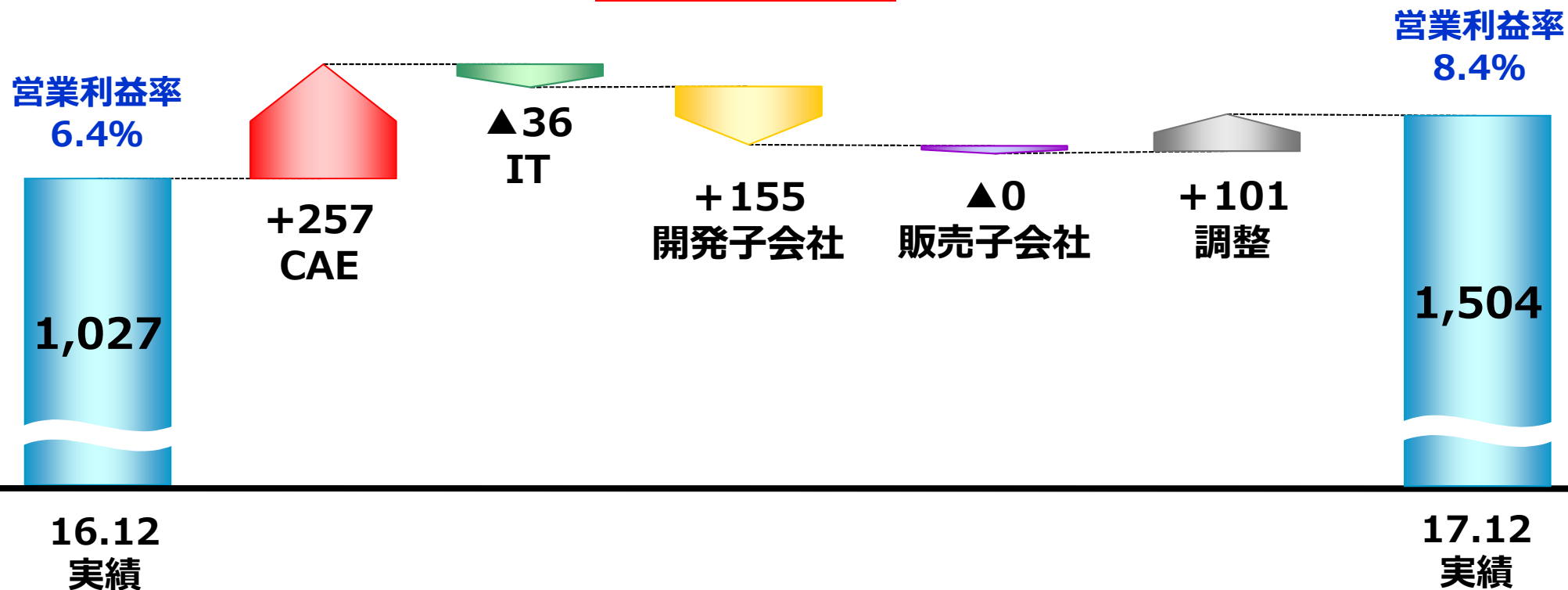
注) 上記数値は、前期売上高に対する事業別の増減額です。
各事業の分類は、前ページの事業別売上高と同様です。
調整とは、連結調整とセグメント間調整の合計数値です。

[連結] 事業別営業利益の増減要因

CYBERNET

(単位：百万円)

前年同期比



注) 上記数値は、前期営業利益に対する事業別の増減額です。
各事業の分類は前ページの売上高と同様です。
調整には、連結調整と全社費用が含まれております。

【個別】 応用分野別売上高

CYBERNET

<第4四半期>

(単位：百万円)

	16.12/4Q		17.12/4Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	1,243	44.1%	1,483	42.9%	+ 240	119.4%
光学設計	300	10.7%	385	11.1%	+ 84	128.3%
EDA	99	3.5%	246	7.1%	+ 146	246.8%
MBD	290	10.3%	323	9.4%	+ 33	111.6%
テスト・計測	9	0.3%	22	0.6%	+ 12	240.2%
その他	111	4.0%	123	3.6%	+ 11	110.7%
CAE合計	2,054	72.9%	2,584	74.7%	+ 530	125.8%
ITソリューション	509	18.1%	622	18.0%	+ 113	122.2%
データソリューション	254	9.0%	251	7.3%	▲ 3	98.7%
IT合計	764	27.1%	873	25.3%	+ 109	114.4%
合計	2,818	100.0%	3,458	100.0%	+ 640	122.7%

【個別】応用分野別売上高

CYBERNET

<通期>

(単位：百万円)

	16.12		17.12			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	5,653	43.6%	6,281	43.8%	+ 628	111.1%
光学設計	2,602	20.1%	2,756	19.2%	+ 153	105.9%
EDA	399	3.1%	520	3.6%	+ 120	130.2%
MBD	872	6.7%	936	6.5%	+ 64	107.4%
テスト・計測	62	0.5%	143	1.0%	+ 81	229.6%
その他	344	2.7%	413	2.9%	+ 69	120.0%
CAE合計	9,935	76.7%	11,053	77.1%	+ 1,117	111.2%
ITソリューション	2,043	15.8%	2,263	15.8%	+ 219	110.8%
データソリューション	975	7.5%	1,015	7.1%	+ 40	104.2%
IT合計	3,019	23.3%	3,279	22.9%	+ 260	108.6%
合計	12,955	100.0%	14,332	100.0%	+ 1,377	110.6%

〔個別〕業種別売上高

CYBERNET

＜第4四半期＞

(単位：百万円)

	16.12/4Q		17.12/4Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	791	28.1%	965	27.9%	+ 173	121.9%
機械・精密機器	371	13.2%	509	14.7%	+ 138	137.3%
輸送用機器	562	19.9%	717	20.7%	+ 155	127.6%
その他製造業	358	12.7%	442	12.8%	+ 84	123.5%
教育・官公庁	233	8.3%	227	6.6%	▲ 5	97.7%
情報・通信	202	7.2%	148	4.3%	▲ 53	73.4%
その他	299	10.6%	447	12.9%	+ 148	149.4%
合計	2,818	100.0%	3,458	100.0%	+ 640	122.7%

【個別】業種別売上高

CYBERNET

<通期>

(単位：百万円)

	16.12		17.12			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	4,129	31.9%	4,613	32.2%	+ 484	111.7%
機械・精密機器	2,094	16.2%	2,232	15.6%	+ 138	106.6%
輸送用機器	1,779	13.7%	2,036	14.2%	+ 257	114.5%
その他製造業	1,619	12.5%	1,778	12.4%	+ 159	109.8%
教育・官公庁	1,118	8.6%	1,224	8.5%	+ 105	109.4%
情報・通信	842	6.5%	770	5.4%	▲ 72	91.5%
その他	1,370	10.6%	1,675	11.7%	+ 305	122.3%
合計	12,955	100.0%	14,332	100.0%	+ 1,377	110.6%

【個別】ライセンス契約別売上高

CYBERNET

<第4四半期>

(単位：百万円)

	16.12/4Q		17.12/4Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	954	41.2%	1,247	42.8%	+ 293	130.8%
更新契約	1,363	58.8%	1,666	57.2%	+ 303	122.3%
合計	2,317	100.0%	2,914	100.0%	+ 597	125.8%

<通期>

(単位：百万円)

	16.12		17.12			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	4,222	36.8%	4,606	36.8%	+ 383	109.1%
更新契約	7,255	63.2%	7,918	63.2%	+ 662	109.1%
合計	11,478	100.0%	12,525	100.0%	+ 1,046	109.1%

〔連結〕 海外子会社の状況（開発子会社）

CYBERNET

開発子会社	WATERLOO MAPLE INC.	Noesis Solutions NV	Sigmatix, L.L.C.
	カナダ	ベルギー	米国
売上前年比 (現地通貨ベース)	100.4%	118.8%	134.9%
売上前年比 (円ベース)	105.5%	123.3%	138.8%
状況	前期同様に大型のOEM案件を獲得したものの、北米・日本での販売が低調に推移したため、ほぼ横ばいに推移。	最適設計支援ツールの販売は大型のOEM案件を獲得したものの欧州では低調に推移。その他の地域では堅調に推移。	3次元公差マネジメントツールの販売は、大型のOEM案件を獲得し、かつ、全地域において好調に推移。

〔連結〕 海外子会社の状況（販売子会社）

CYBERNET

販売子会社	CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.	CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.
	中国	台湾
売上前年比 (現地通貨ベース)	107.3%	122.3%
売上前年比 (円ベース)	107.7%	133.0%
状況	主力の光学系ソフトウェアの販売は好調に推移したが、複数の案件が翌期にスライドしたことにより減益。	主力の光学系ソフトウェア及びマルチフィジックス解析ツールの販売が、好調に推移。当社グループ製品の販売については、低調に推移。

〔連結〕 当期の配当の状況

CYBERNET

(単位：円)

	16.12	17.12		
	合計	第2四半期末	期末	合計
	実績	実績	実績	実績
1株当たり配当額	13.00	7.22	7.83	15.05
1株当たり当期純利益	14.83	18.57	—	30.09
配当性向	87.7%	—	—	50.0%
(参考) 純資産配当率	3.0%	—	—	3.4%

2018年12月期 業績予想

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

〔連結〕 来期の業績予想

CYBERNET

(単位：百万円)

	通期			
	18.12E	17.12		
	予想	実績	前同差	前同比
売上高	19,510	17,987	+1,522	108.5%
営業利益	1,561	1,504	+56	103.7%
営業利益率	8.0%	8.4%	▲0.4P	
経常利益	1,709	1,639	+69	104.2%
経常利益率	8.8%	9.1%	▲0.3P	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,029	937	+91	109.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益率	5.3%	5.2%	+0.1P	
のれん償却前営業利益	1,833	1,790	+43	102.4%
のれん償却前営業利益率	9.4%	10.0%	▲0.6P	
E B I T D A	2,159	2,064	+95	104.6%
EBITDA率	11.1%	11.5%	▲0.4P	

※P：ポイント

〔連結〕 来期の配当予想

CYBERNET

(単位：円)

	17.12	18.12E		
	合計	第2四半期末	期末	合計
	実績	予想	予想	予想
1株当たり配当額	15.05	8.26	8.26	16.52
1株当たり当期純利益	30.09	19.35	—	33.02
配当性向	50.0%	—	—	50.0%
(参考) 純資産配当率	3.4%	—	—	3.6%

配当方針

当社は、2015年度より、以下のうちいずれか高い方を配当金額決定の参考指標とし、あわせて今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額を勘案した上で、総合的な判断により決定しております。

- ・配当性向50%
- ・純資産（株主資本）配当率3.0%

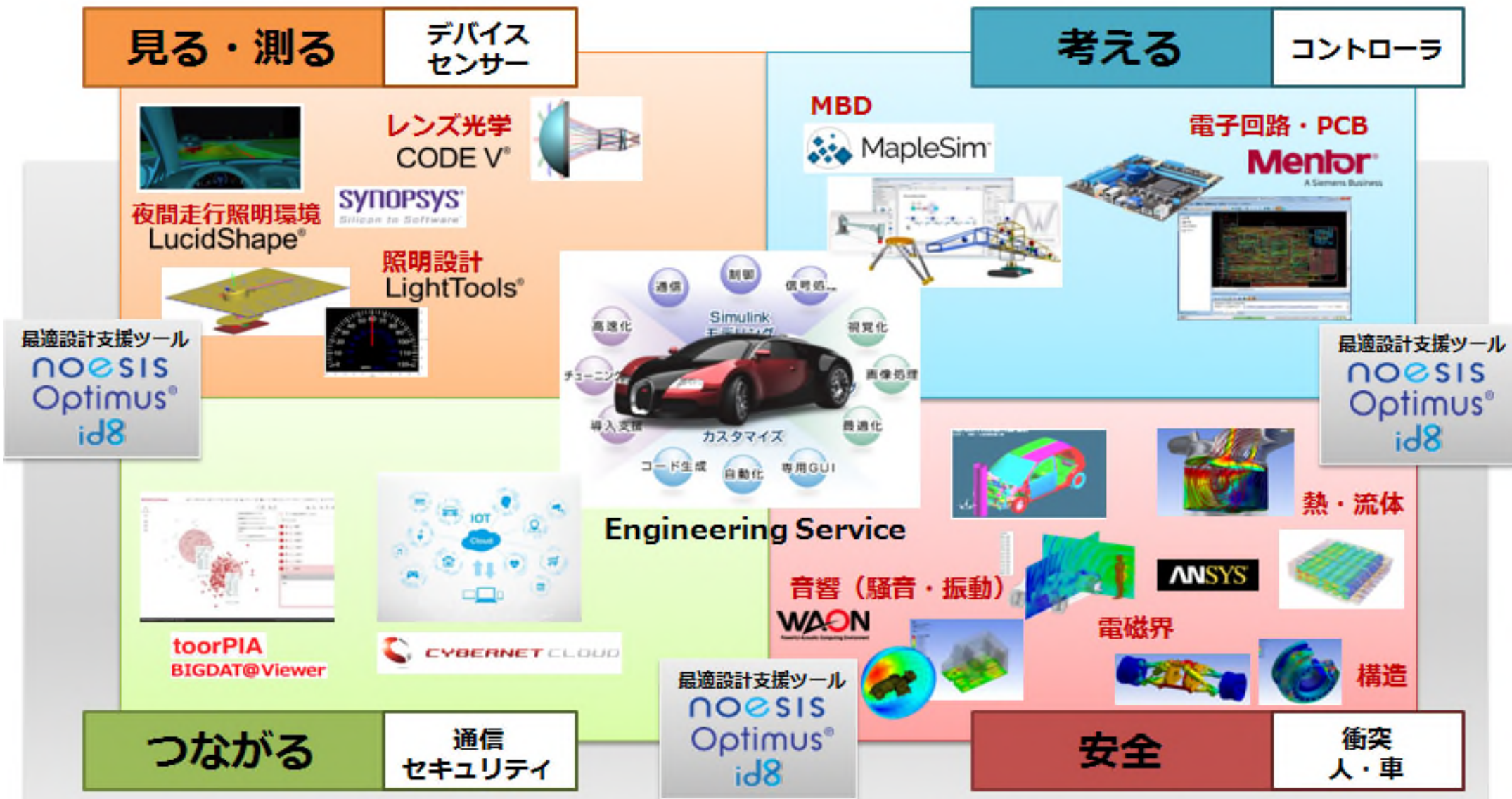


参考資料

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

自動車分野における当社のソリューション

CYBERNET



サイバネットは様々な技術領域でソリューションを提案し続けます。

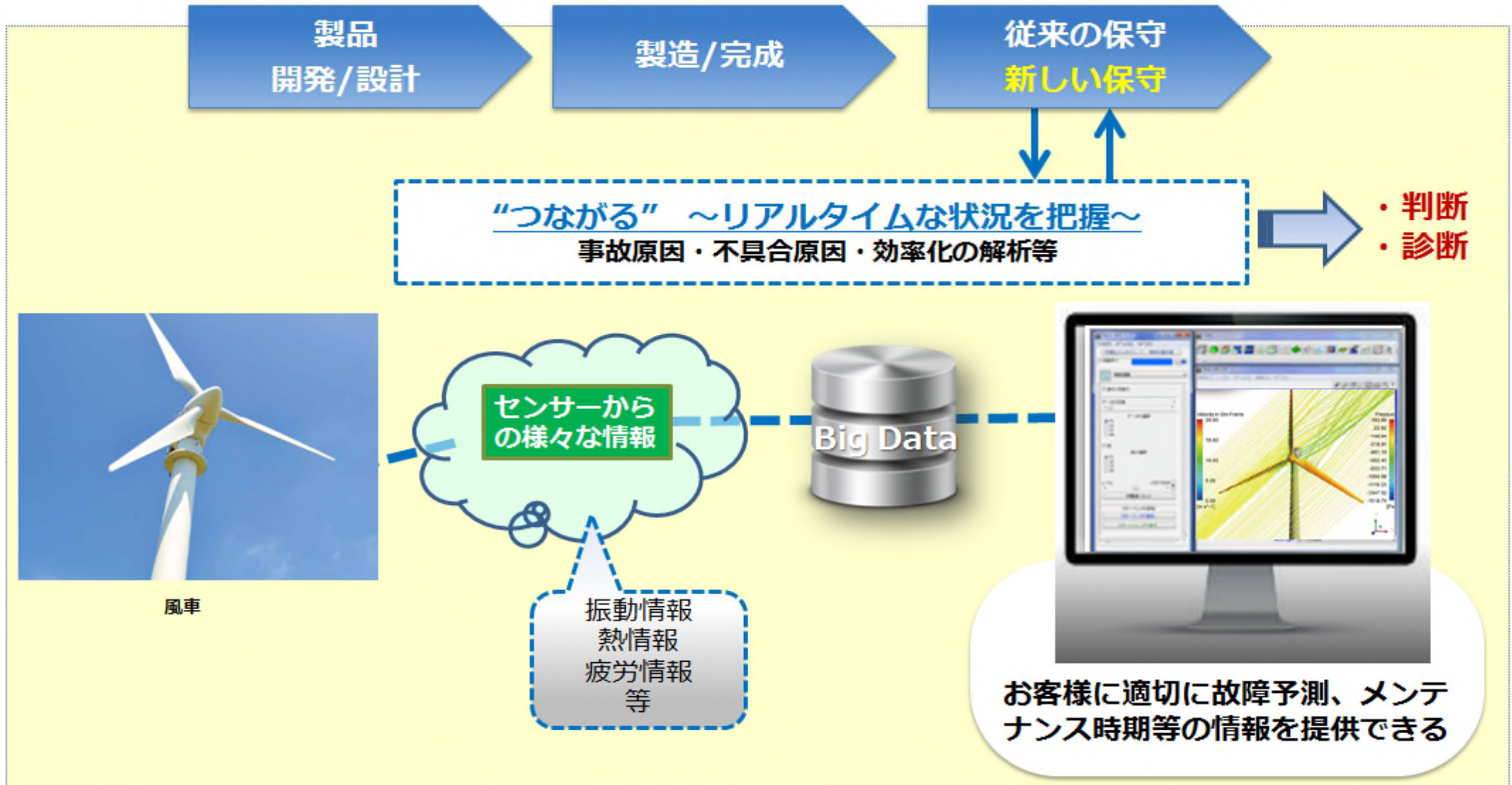
新しいマーケット

IoT (Internet of Things) に貢献するCAE技術

CYBERNET

Digital Twin (デジタルツイン)

物理世界のできごとをデジタル上に再現し、**事故原因・不具合原因の解析等を事前に予測する**



目標とする経営指標

CYBERNET

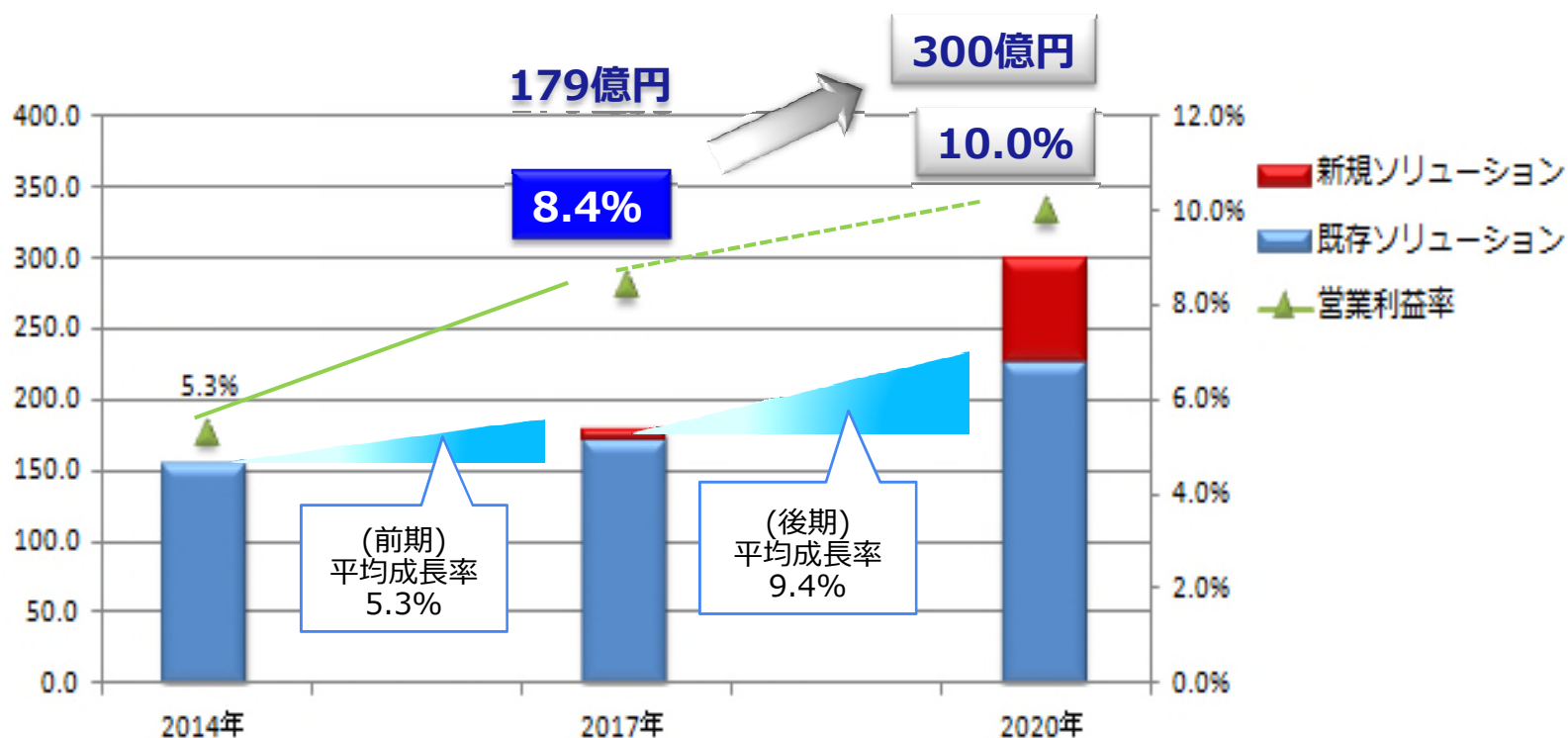
2017年度 目標
連結営業利益率 8.0%超

2017年度目標 達成
連結営業利益率 8.4%

2020年度目標値
連結売上高：300億円超
連結営業利益：30億円超
(連結営業利益率：10.0% 超)

連結売上高 (億円)

連結営業利益率



サイバネット独自の価値の提供

- 1D CAE + 3D CAE マルチドメインソリューション (※1)
 - MBSE(※2)による拡大マルチドメインソリューション(※1)
- 連結売上高（連結売上高に占める割合）

[2014年] 127億円(82.7%) ⇒ [2017年] 146億円(81.4%) ⇒ [2020年] 245億円 (81.7%)

自動車関連分野に注力

- 国内売上高（国内売上高に占める割合）

[2014年] 15億円(12%) ⇒ [2017年] 24億円 (16.4%) ⇒ [2020年] 約50億円 (25%)

パートナーとの連携の強化

- グローバル&ローカルに販売/サポート体制構築
- OEM提供の推進 (IoT分野への展開)

※1 マルチドメインソリューション：異なる分野をまたがって解析する手法

※2 MBSE (Model Based Systems Engineering)：

機械、エレキ、制御・ソフト等の複数の専門分野にまたがって、要求分析から検証までの開発工程全般をモデルベースで進める開発手法

当社AR技術（cybARnet）を体験！
スマホから簡単に当社の会社紹介ムービーをご覧ください！

- ① AppStore、もしくはGoogle Play で「cybARnet」を検索（下記赤いマークが目印）
- ② アプリを起動し、画面右上のQRコード読み取りボタンをタップ
- ③ 下記QRコードを読み取り
- ④ 下記赤いマークをカメラで写すと、仮想空間に紹介ムービーが現れます！



会社概況（2017年12月31日現在）

CYBERNET

- ◆ 名称 : サイバネットシステム株式会社（東証第一部 4312）
Cybernet Systems Co., Ltd.
- ◆ 本社 : 東京都千代田区神田練塀町3番地
- ◆ 拠点 : 西日本支社（大阪）、中部支社（名古屋）
- ◆ 設立 : 1985年4月17日
- ◆ 資本金 : 995百万円
- ◆ 社員数 : 連結 620名
個別 359名
- ◆ 事業内容 : CAEソリューションサービス及びITソリューションサービス
- ◆ 子会社 : 連結 WATERLOO MAPLE INC.（カナダ）
Sigmetrix, L.L.C.（米国）
Noesis Solutions NV（ベルギー）
CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.（中国）
CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.（台湾）
CYFEM Inc.（韓国）

CAEとは、Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験することです。

[個別] 業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	17.12	16.12		
	実績	実績	前同差	前同比
売上高	14,332	12,955	+ 1,377	110.6%
営業利益	1,385	1,129	+ 255	122.6%
営業利益率	9.7%	8.7%	+ 1.0P	
経常利益	1,476	1,025	+ 450	144.0%
経常利益率	10.3%	7.9%	+ 2.4P	
当期純利益	608	575	+ 33	105.8%
当期純利益率	4.2%	4.4%	▲ 0.2P	

※P：ポイント

■ 経営企画・IR室

住 所 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地
T E L 03-5297-3066
F A X 03-5297-3609
E - M A I L irquery@cybernet.co.jp
W e b サイト http://www.cybernet.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したのですが、その安全性を保証するものではありません。

また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET